

2020.7.10

学生の皆さんへ

十文字学園女子大学

今後の学事日程及び後期授業等に関する連絡

新型コロナウイルス感染症の収束はまだ見通せない状況ですが、この新たな感染症と共存していく「新しい生活様式」の必要性も提言されています。学生の皆さんは前期授業期間も終盤になり、授業や課題などの取り組みに日々励んでいることと思います。中には、大変な苦労や困ったことに直面している方もいるかもしれません。そうした場合には、担任の先生や学生総合相談センター、健康管理センター等に遠慮なく相談してください。また、学生の皆さん同士でメールや SNS などを活用して助け合うことも大切です。皆で力を合わせこの難局を乗り越えていきましょう。

さて、こうした状況の下本学では、可能な限り感染及び感染拡大のリスクを低減させながら、教育・研究・社会貢献活動を継続していくために、『十文字学園女子大学 「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」 Ver.1』（2020.6.15 発出 https://www.jumonji-u.ac.jp/news/20200615_01/)により、今後の諸活動に関しての行動指針を定めたところで、このガイドラインに準じて、今後の学事日程、および後期授業等に関する予定を以下の通りとしますので、各自必要な準備等をお願いします。

1. 今後の学事日程について

下記URL、または、本学ホームページ トップから、[教育・学生生活] → [キャンパススケジュール] で参照できます。

<https://www.jumonji-u.ac.jp/campuslife/schedule/>

※変更箇所は、赤字で示しています。

2. 新入生の入学を祝う会／後期オリエンテーション（学部1年生、大学院1年生）

4月に予定していた入学式の代替措置として、当初9月14日(月)としていた後期オリエンテーションの日程を変更し、以下の日程で「新入生の入学を祝う会／後期オリエンテーション」を実施します。当日は、緊急事態宣言の発出や外出禁止等の発令がない限り、本学内で実施しますので、各自感染予防対策(マスク着用、手洗いの励行、咳エチケット、検温・体調管理、ソーシャルディスタンスの確保、他)を講じた上で、登校してください。

日時 9月15日(火) 学部・学科毎に分散して実施

人間生活学部・社会情報デザイン学部 9:30~12:00(9:20 集合)

教育人文学部・大学院 13:30~16:00 (13:20 集合)

詳細な日程や集合教室等は学内メールにて連絡します。

3. 後期オリエンテーション (学部2~4年生、大学院2年生以上)

学部2~4年生、大学院2年生以上の後期オリエンテーションに関しては、それぞれの所属学科で判断し、実施する場合は9月16日(水)~9月29日(木)の期間でおこないます。詳細については、学科から学内メール等で連絡します。

なお、配布予定の資料は、総合教育システム (LiveCampus) に掲載することとし、紙媒体での配布はおこないません。

4. 後期授業開始日、履修登録

夏休み期間の特別集中講義・補講、成績処理、履修登録の都合により、授業開始日を9月30日(水)からとします。

またそれに伴い、後期の履修登録期間を9月15日(火)~9月21日(月)とします。履修登録の方法は前期と同様です。その後、抽選などが生じた場合の調整を授業開始日前までにおこないます。

時間割に関しては、原則変更はありませんが、前期から後期に変更になった科目の追加やその他の時間割変更がある場合があります。

科目によっては、前期と同様に集中講義や補講になる可能性があります。履修登録の方法や抽選をした場合の結果、科目(時間割)に関する情報などは、学修支援ポータルサイトに掲載します。

5. 後期授業実施(受講)形態

新型コロナウイルス感染症の収束や緊急事態宣言の発出や外出禁止等の発令の状況に応じて、後期授業に関しては、学生の皆さんの分散登校も視野に入れた対応を予定しています。『十文字学園女子大学 「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」 Ver.1』の「Ⅲ. 警戒レベルと行動基準について」を参照してください。警戒レベルごとの対応の概要は以下の通りです。なお、状況によっては大学への登校を行うこととなりますので、各自で備えをしてください。また、自宅等での遠隔受講を併用する場合もあるので、前期同様、情報機器や通信環境の準備をお願いします。警戒レベルの判断やどのような授業形態で後期実施するかの連絡は、学修支援ポータルサイトや学内メールで9月初旬にお知らせ

せしますが、現状の見込みとしては、警戒レベル1相当の対応を念頭に置いています。

・警戒レベル2・3（登校一部可、登校不可）

前期と同様にすべての授業形態で遠隔授業を実施します。科目によっては、集中講義や補講、非開講となる場合もあります。学生の皆さんの登校は基本的にはありませんが、卒業研究などの個別指導や就職活動等に関する登校の有無は、状況に応じて判断します。

・警戒レベル1（分散登校可）

3つの密を避ける対策として、学籍番号の偶奇数等で学生の皆さんを半数程度に2つのグループ分けをし、週単位の入れ替わりで登校するグループと登校しないグループを指定し それに応じた授業方法で実施します。この場合の登校すべき日程やグループについては、9月初旬に連絡します。

講義科目についてはライブ配信型として、登校しているグループは学内の教室で面接授業を受講し、登校していないグループは自宅等で教室からの授業をライブで受講します。

演習・実験・実習科目については、登校しているグループは学内の教室で面接授業を受講し、登校していないグループは自宅等で教室からの授業をライブで受講するか、オンデマンド型（インターネット上の教材や講義ビデオを視聴する方式で、時間割に関係なく自分の都合の良い時間に視聴）で受講します。

どちらの場合も、通常の半分程度の登校を要することになります。

・警戒レベル0（登校可）

すべての授業を学内において面接授業で行います。

6. 健康診断・抗体検査の実施予定

分散登校のため健診や採血の時間、対象者は学科ごとに異なりますので、実施の詳細については、健康管理センターや学科からの通知（学内メール）に注意してください。

●健康診断

- ・1年生 全員 9月19日(土)
- ・2~4年生 4月に未受診で学外実習等で必要な学生のみ 8月8日(土)
(対象学生には健康管理センターより7月6日(月)に学内メールにて連絡済)

●抗体検査(麻疹、風疹、学科によっては水痘、流行性耳下腺炎も追加)

- ・学外実習等で必要な学生のみ 9月14日(月)

7. 入構に際しての遵守事項

- (1) 施設等への入構中は、基本的に常時マスク着用としますが、熱中症予防等を考慮し、周囲との十分な距離を確認したうえで、適宜外すことも可とする。
- (2) 入構の際は学生証を携帯し、校門のカードリーダーで入構確認をおこなうこと。また、各施設等の入口に設置されている消毒液で消毒するとともに、入構後もせっけんによる手洗いを励行すること。
- (3) 入構後に体調に不安を感じた場合は、決して無理をせず直ちに帰宅すること。なお、帰宅する際は適宜担任や科目担当教員、教職員等に連絡をしたうえで帰宅すること。
- (4) 登下校の際、ならびに施設等への入構時、入構中は「3密」を避け、ソーシャルディスタンス（可能な限り2 m以上、最低1 m以上）の確保に留意すること。
- (5) 入構後2～3日以内に発熱や風邪の症状を認めた場合は、健康管理センターに連絡すること。

以 上